



五中だより

人のせいに
しない自分

第13号

令和2年12月16日

調布市立第五中学校

校長 生田目 将

好きこそ物の上手なれ

校長 生田目 将

4年連続の日本一に輝いた福岡ダイエーホークスのホームランをバンバン打つ柳田悠岐選手をご存じですか？その彼の小学校時代の指導者から取材した方の話によると、今の「柳田選手」とはかけ離れていたといいます。「打撃・守備の野球センスはあったが、チームの『絶対的な存在』ではなく、体は小さくて、線も細かった。」今でこそ恵まれた体格（2020選手名鑑：身長188cm、体重96kg）で、パワー・スピード・技術の全てを兼ね備えた選手として、その地位を確固たるものとしていますが、当時の指導者は彼の進路を聞いた時に、「大丈夫かいな」と心配していたというのです。もちろん、本人は小学校卒業以降、中学、高校、大学と野球選手として着実にレベルアップを遂げてプロへの道を切り拓いていきました。さらにすごいところは、代名詞の「フルスイング」を小学校時代から変わらず、貫き通しているところです。周囲は「プロ野球選手なんて想像できなかった」という一人の野球少年が、なぜこれほどの選手に成長できたのか。その理由の一端を、本人はこう語ったそうです。「小学校のころはとにかく野球が楽しかった思い出しかない。怒られた記憶もほとんどない。だから、野球をやめようと思ったことも一度もない。今思えば、あのころに『野球にハマれた』ことが一番大きかった。中学、高校と野球を続ける中で、やめたいと思うことは何度もあったが、そこで踏ん張れたのは小学校時代の楽しかった思い出があったから・・・」当時のチームの方針は「野球を好きになってもらう」こと。勝利をねらい、さらに野球をすること、体を動かすことの楽しさを伝えることでした。体は小さく打球は飛ばない。それでも『遠くに飛ばしたい』という思いを彼はずっと持ち続けて、練習でも試合でも、おちゃくちゃ振り回したが、それを監督やコーチから指摘されたり、矯正されたりすることはなかった。もしもその時、教科書通りのバットに当てにいくことを重視する指導をされていたら、今の柳田選手は生まれていなかったのかもしれない。のびのびと野球を楽しみ、型にハマるような指導を受けずにいたからこそ、後に大きな成長を遂げることができたのです。

柳田選手の少年時代を知ることで、「無性に楽しい」「何かにハマる」「子どもの可能性を狭めない！」などの教育に関わるあらゆる場面で心掛けたいことの重要性、必要性をあらためて痛感しました。そして、得意なもの以上に、「好きなもの」「好きになること」を大切にしてほしいと、私は願って止みません。

余談ですが、「大人・仕事・プロの世界では、好きだけでは食っていきません！」働くときに結果は求められ、得意であることは必然になってくるかもしれないのです。しかし私は教員時代に中学生へは、得意なこと・得意と思うことは大事だが、それ以上に「好きなこと」「好きになること」を大切にしてほしいと説き続けました。さらに管理職になった今は、大人にも子どもにも「嫌い」と言わないようにしようと伝えたい。嫌いと思ったり言ったりしてしまったら、その先は明るくないからです。「あまり好きではない」と考えることを勧めています。そう思うことで物も人も「好き」に近づけようと思えるからです。最後になりましたが、今年一年間、大変お世話になりました。よい年をお迎えください。1月からも引き続きよろしく願いいたします。

花壇の整備

12月は、調布市の学校ならではの「いのちと心の教育月間」です。五中の学校経営方針に「**学校の主役は生徒と教師～その人数分の命があり、命と同数の心がある。すべての命と心が光り輝く場所づくりこそが我々のMission！～**」と4月に掲げて以来、命と心を大切に教育活動を進めてまいりましたが、今月は全校朝礼や道徳の授業などを通して、生命尊重及び人権感覚の醸成を図れる取り組みをしています。12/5（土）には、学校地域支援本部と五中PTAのOBや地域ボランティアの方々が花という命を五中の花壇に備えてくださいました。とても素敵な花壇になりました。五中生が、「地域の心」で育てていただいていることに感謝いたします。

Topics



★役員・委員長紹介★

生徒会長

第52期生徒会にいたときから、会長は大変そうだと思ってきましたが、第53期生徒会長に自分がなってみて、やはりこれは大変な仕事なのだと改めて感じました。ですが、副会長や書記のメンバーが支えてくれていますし、選んでいただいたからには五中がもっと雰囲気の良い学校になるよう頑張っていこうと思っています。これから一年間よろしくお願いします。

副会長

私は選挙活動中、レンタル傘制度の制定を公約としていました。委員会活動が始まった今、レンタル傘制度や目安箱、生徒会と語ろう day の活動が着々と進んでいます。一年間、生徒会活動へのご協力、よろしくお願いいたします。

副会長

ぼくは、学年の枠を超え、風通しの良い学校を目指したいと思い副会長に立候補しました。現在「生徒会と語ろう day」の担当として目標に向かい日々奮闘しています。生徒が主役の五中になるように頑張ります。

書記

生徒会役員として活動を始めて1ヵ月が経ちました。仕事はとてもやりがいがあり、楽しいです。私はこれから約一年間選挙のときにも掲げた公約「生徒が笑顔で過ごせる学校を作る」と第53期生徒会スローガン「笑顔の道も一歩から」を抱負として頑張っていきたいと思っています。1年間よろしくお願いします。

書記

私は、目安箱の活性化などの意見を取り入れられるような活動をメインにしています。何か意見や相談がある人は目安箱や生徒会と語ろう day を活用してみてください。もっと、よりよい学校になるよう、頑張っていきます。

書記

生徒会で1ヵ月活動し、いろいろなところから学校を見ることができ、とてもおもしろく楽しくやっています。残りの任期に五中生が楽しく学校生活を送ることができるように全力で務めていますので、これからもどうぞよろしくお願いします。

書記

1ヵ月活動してやりがいを感じられています。自分の仕事をしっかりして、目安箱や生徒会と語ろう day の活性化ができるようにしていきたいと思っています。よろしくお願いいたします。

★演劇部★

北多摩中学校演劇発表会（ブロック大会）

令和2年11月15日

東京都中学校連合演劇発表会代表に選出され

令和3年1月11日 大田区民プラザ大ホールにて上演予定

活躍する五中生

★陸上部★

東京都中学校駅伝競技大会 第5位

★東京都学校歯科保健研究大会★

歯の作文部門 優秀作文「むし歯と感染症」

2/18の研究発表会で東京都の中学校から代表1名として、音読発表いたします。

★新体操★

東京都中学校新体操学年別新人大会

ボール 第4位 ロープ 第6位

〈学校住所・電話番号〉

〒182-0035 調布市上石原3丁目27番地1

電話 042(484)1311

ホームページ URL

<https://www.chofu-schools.jp/chofu5/index.html#>

